

経済研究科

教育研究上の理念・目的

教育研究上の目的

経済学研究科は、経済学の理論的観点を踏まえながら現実の経済の動向を分析する能力を有し、経済社会を担う人材、研究者や専門的な職業人の育成を目指します。

理念

経済学を真摯に学修し、深く研究することをつうじて、創造的な研究者または専門的な職業人を目指し、グローバル化した現代における人間社会の発展と調和、地域社会への貢献に寄与する有為な人材を育成することです。

教育方針

経済学研究科は、1978年に全国でも数少ない「経済政策専攻」として設立されています。経済学の理論的観点を踏まえながら、現実の経済の動向を分析する能力を有し、経済社会を担う人材、研究者や専門的な職業人の育成を目指しています。設立当初から「経済の国際化」(グローバル化)と「地域社会の動向」に強い関心を持ち、洞察力を養うことをつうじて、現実の経済の動向を意識し、深く分析することを重視としています。理論的なアプローチで学習・研究に取り組む学生は、大学教員、高校教諭、シンクタンクの研究員などを目標とし、実践的なアプローチを行う学生は高度専門職業人としてビジネスシーンで活躍することを目指す教育を心がけています。